



令和3年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

第2回 専門医研修会

テーマ：歯列部分欠損・無歯顎による咬合咀嚼障害の補綴治療

抄録集

日時：2021年12月19日（日）14：00～16：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1丁目 6-14

令和3年度
公益社団法人 日本補綴歯科学会
第2回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	4
3. 専門医研修会抄録	5

1. 専門医研修会参加の皆様へ

開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2021 年 12 月 19 日（日） 14:00-16:00

オンデマンド 2021 年 12 月 20 日（月）～ 12 月 31 日（金）

（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）

単位について

4 単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内 8 単位を取得上限とします。）

【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始 5 分後以降の入室，終了予定時刻 10 分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

【日歯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに日歯会員番号を記入してください。

【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，アンケートサイトのアドレスをご案内しますので，ご協力をよろしく願います。

参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 研修会参加申込サイトにて、必要事項をご入力いただき、1) クレジット、2) コンビニ払い、3) ペイジーにより決済方法をお選びください。2), 3) の場合は参加登録日を含め5日以内(土日含む)に決済をしてください。
2. 決済完了後、12月15日に入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL をお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

【研修会参加申込サイト】

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2315055638855391&EventCode=P260065954

(業務委託先のイベントペイ (株式会社メタップスペイメント) のサイトに移動します)

参加・視聴方法

上記の2段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。

当日は30分前より入室可能です。

オンデマンド配信については、別途ご案内します。

参加する皆様へ

1. 参加 (ライブ聴講) 方法は下記の通りとなりますのでご熟読ください。
 - 1) 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、「送信をする」を押してください。ご氏名は必ず「漢字」にて、補綴歯科学会会員番号も必須でご入力ください。
 - 2) 入力されたメールアドレス宛に視聴登録用 URL をお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレスをご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_IRE1mEhSTb2R2UF8GkOf-A

ブラウザ（ZOOM US からアクセスの場合）からのログイン情報（ID,PW）は 12 月 15 日の URL 案内時にお送りします。

3) 専門医研修会は終了しますと、全員強制退出となります。

2. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は ID 850 4393 0902 パスコード 829388 をご入力願います。

3. オンデマンド配信について

視聴期間：2021 年 12 月 20 日（月）～ 12 月 31 日（金）

視聴方法：視聴 URL は運営事務局より送信されます。12 月 21 日（火）に参加登録者に一斉メールにてお送りいたします。なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、受信トレイ以外もご確認頂きますようお願いいたします。

事務局・お問い合わせ

1 研修会について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4 階

TEL：03-6722-6090

hotetsu-gakkai01hotetsu.org

2 参加登録について

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1 丁目 6-14

TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285（平日 9：00～17：00，土，日，祝日休み）

E-mail：jps2021shinsen-mc.co.jp

2. 専門医研修会タイムテーブル

14:00-14:50

【講演1】磁性アタッチメントの基礎と臨床－基礎編－

座長：大久保力廣 先生（西関東支部）

若林 則幸 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：曾根 峰世 先生（東関東支部）

14:50-15:40

【講演2】磁性アタッチメントの基礎と臨床－臨床編－

座長：大久保力廣 先生（西関東支部）

若林 則幸 先生（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：熊野 弘一 先生（東海支部）

15:40-16:00

【質疑応答】

3. 専門医研修会抄録

専門医研修会 座長抄録

座 長

大久保力廣（西関東支部）鶴見大学 歯学部

若林 則幸（修練医・認定医・専門医制度委員会）東京医科歯科大学

Chairpersons

Chikahiro Ohkubo

Tsurumi University School of Dental Medicine

Noriyuki Wakabayashi

Advanced Prosthodontics, Graduate School, Tokyo Medical and Dental University

超高齢社会の進展と残存歯の延命治療のルーチン化に伴い、欠損補綴治療の中でもパーシャルデンチャーの適用はさらに増加すると予測されている。一方で患者の要求は多様性を増してきており、クラスプデンチャーだけでなくアタッチメントデンチャーの需要も増加することが予想される。しかしながら、プレジジョンアタッチメントは複雑な技工術式や臨床術式が必要であり、修理も容易ではない。他方、スタッドアタッチメントやバーアタッチメントは比較的構造、術式が単純で、維持力の低下や変化への対応も容易である。特に歯科用磁性アタッチメントは我が国で初期の臨床応用が進展したが誇る高性能な医療機器であり、技工術式や磁石構造体の取り付け操作に注意を要するものの、多くの欠損補綴の臨床現場でも頻繁に適用され、その有効性が確認されている。本年9月に磁性アタッチメントがC2区分保険収載されたことを機に、日本歯科医学会が提示した「磁性アタッチメントを支台装置とする有床義歯の診療に対する基本的な考え方」に基づいた研修会を企画した。

曾根先生には磁性アタッチメントの構造と特徴、適否と設計について、根面アタッチメントの形態を中心に基本的な解説をしていただき、熊野先生には磁性アタッチメントを用いた診療の進め方、術後管理、使用上の注意点について、実際の臨床例を供覧しながら講演いただく予定である。本講演研修会が歯科用磁性アタッチメントのさらなる普及と失敗のない臨床術式の周知に繋がれば幸いである。

トピックス

- 磁性アタッチメント
- 欠損補綴治療
- 臨床術式

大久保力廣先生



- 1986年 鶴見大学歯学部卒業
- 1990年 鶴見大学大学院修了
- 1990年 鶴見大学歯学部歯科補綴学第一講座 助手
- 1996年 Visiting Scientist, Baylor College of Dentistry
- 2004年 Visiting Scientist, University of Uruguay
- 2005年 鶴見大学歯学部歯科補綴学第一講座 講師
- 2009年 鶴見大学歯学部歯科補綴学第一講座 教授
- 2016年 鶴見大学歯学部附属病院 病院長
- 2016年 鶴見大学歯学部インプラントセンター センター長
- 2018年 鶴見大学歯学部 学部長

若林 則幸先生



- 1994年 東京医科歯科大学歯学部 助手
- 1997年 米国フロリダ大学 客員教授 (～1998年11月)
- 2000年 東京医科歯科大学歯学部附属病院 助手
- 2006年 岩手医科大学歯学部 助教授
- 2009年 東京医科歯科大学 准教授
- 2013年 東京医科歯科大学 教授 (～現在)
- 2017年 東京医科歯科大学歯学部附属病院長 (～2020年3月)
- 2020年 東京医科歯科大学 理事・副学長 (～現在)

専門医研修会 講演1抄録

磁性アタッチメントの基礎と臨床－基礎編－

演 者

曾根 峰世

明海大学歯学部機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野

Basic concept and clinical application of the magnetic attachment - Basic matter -

Mineyo Sone

Division of Removable Prosthodontics, Department of Restorative and Biomaterials Sciences, Meikai University School of Dentistry

歯科用磁性アタッチメントは、永久磁石による安定した維持機能を有するとともに、支台歯に加わる側方力を緩和する等の利点を有する優れた支台装置の一つである。また、他のアタッチメントと比較して、多様な条件の支台歯に対して、多様な形態の支台装置として応用することが可能であり、患者自身による着脱も容易であるなど超高齢社会を迎えた歯科臨床の現場においても種々の利点を有していることが広く知られている。

そして既に学会員周知の事と思われるが、令和3年9月1日より歯科用磁性アタッチメントを保険診療で用いることが可能となった。適応症例としては、キーパー付き根面板をダイレクトボンディング法で製作した場合の根面アタッチメントに限定されている。

本講演では、日本歯科医学会のホームページに掲載されている、「磁性アタッチメントを支台装置とする有床義歯の診療に対する基本的な考え方」を元に、歯科用磁性アタッチメントの構造と特徴、そして歯科用磁性アタッチメントの適否と設計について、保険収載された根面アタッチメントの形態を中心に、実際の臨床例を交えながら基礎的な部分を解説する。

今後専門医を目指す歯科用磁性アタッチメントに不慣れな若手の先生にも、オーバーデンチャーの支台装置として歯科用磁性アタッチメントを長年愛用されているベテランの先生にも有意義な時間となれば幸いである。

トピックス

- 磁性アタッチメント
- 根面アタッチメント
- ダイレクトボンディング法

曾根 峰世先生



明海大学歯学部機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野

略歴

2003年 明海大学歯学部 卒業

2007年 明海大学大学院歯学研究科歯学専攻 博士課程修了

2007年 明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野（有床系） 助教

2012年 明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野（有床系） 講師

2020年 明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野（有床系） 准教授

2021年 明海大学歯学部機能保存回復学講座有床義歯補綴学分野 准教授

（公社）日本補綴歯科学会代議員，専門医・指導医

日本磁気歯科学会編集担当理事，認定医

専門医研修会 講演2抄録

磁性アタッチメントの基礎と臨床－臨床編－

演 者

熊野 弘一

愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

Basic concept and clinical application of the magnetic attachment – Clinical procedure -

Hirokazu Kumano

Department of Removable Prosthodontics, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University

歯科用磁性アタッチメントが開発され、臨床に応用されるようになって既に30年近くが経過した。歯科用磁性アタッチメントは、磁石構造体に希土類磁石の一つであるネオジム磁石を用いることで、小型で強力な維持力を持つ支台装置として応用することが可能である。一般的には、根面板型として適用され、磁石構造体が義歯床内面部に装着され、支台歯側には磁石構造体と吸着するキーパーが根面板に埋め込まれ、支台装置を構成している。このシステムは、支台歯に有害な側方力がかからず、義歯の着脱が容易であり、長期に安定した維持力が得られ、審美的に良好であるなど多くの利点を有している。

そのため今日では、歯科用磁性アタッチメントを利用した補綴歯科治療は、オーバーデンチャーやインプラントオーバーデンチャー、顎顔面補綴治療等の広範囲に応用され、その臨床的有用性は高く、良好な術後成績が数多く報告されている。令和3年9月1日にはその臨床的成果が認められ、新たに保険収載となった。有床義歯による補綴歯科治療は、健康保険適応によるレジン床義歯が圧倒的に多く供給されている。超高齢社会となったわが国において、要介護を見据えても、高い有用性のある歯科用磁性アタッチメントは必然的に増加することが考えられる。

そこで本講演では、日本歯科医学会が発表した「磁性アタッチメントを支台装置とする有床義歯の診療に対する基本的な考え方」に基づき、今後さらなる需要の高まりが予想される歯科用磁性アタッチメントの診療の進め方、術後管理、そして歯科用磁性アタッチメント使用時における注意点について、実際の臨床例を供覧しながら解説したいと思う。

トピックス

- 磁性アタッチメント
- 臨床手順
- 術後管理

熊野 弘一先生



愛知学院大学歯学部有床義歯学講座

2002年 愛知学院大学歯学部卒業

2006年 愛知学院大学大学院歯学研究科修了（歯科補綴学専攻）

2009年 愛知学院大学歯学部有床義歯学講座 助教

2013年 愛知学院大学歯学部有床義歯学講座 講師

2016年 愛知学院大学歯学部附属病院マグネットデンチャー外来 科長

日本補綴歯科学会

日本磁気歯科学会

日本口腔インプラント学会

— 本誌を複製される方に —

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、(社)日本複製権センターと包括複製許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複製権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複製以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複製については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone : 978-750-8400 Fax : 978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

日本補綴歯科学会 令和3年度第2回専門医研修会抄録集

令和3年12月10日発行

発行者 馬場 一美

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090
